

4/16 戦争で儲けるな！

イスラエルに協力する日本企業への



抗議・要請アクション



●FANUC, IHI, 三菱重工, ニデックは戦争で儲けるな！

●イスラエル・アメリカは、イラン・パレスチナ虐殺止めろ！

●高市首相は、自衛隊派兵・改憲・軍拡やめろ！

イスラエル・アメリカは、イラン・パレスチナ攻撃を続け多くの子ども・人々を殺し続けています。イスラエルが虐殺に使う武器・戦闘機などに日本の企業がかかわり利益を得ています。高市政権は、武器を海外に売って儲けるため日本の軍事費もどんどん増やし、4月から防衛増税も初めています。戦争で儲ける日本の企業への抗議・要請行動にご参加ください。

【4/16(木)抗議アクション予定】

<京都>朝 7:15~8:15 ニデック株式会社/JR 向日町駅(京都) 街頭宣伝

<大阪>10:15 集合：大阪メトロ南港ポートタウン線「中心頭」駅改札集合

ファナック大阪支店前 (大阪市住之江区南港北1丁目3-41) 他 宣伝行動

14:00~14:30 三菱重工関西支社前 (大阪市西区土佐堀1-3-20)

14:45~15:15 IHI 関西支店前

(大阪市北区中之島3丁目2-4 中之島フェスティバル タワー・ウエスト前)

15:45~16:15 米領事館前 (大阪市北区西天満2丁目11-5) イラン・パレスチナ攻撃反対


16:30~17:30 大阪市役所前 (大阪市北区中之島1丁目3-20) 4/19 御堂筋デモ宣伝

主催 ZENKO (平和と民主主義をめざす全国交歓会) 090・8162・3004(川島)

ZENKOH→



FANUC 製ロボットの虐殺兵器製造中止を！

 **ファナックのロボットが
ガザ地区の虐殺で使われる
砲弾を作っています**



ガザで多数使われる155ミリ榴弾を製造する
ファナック・ロボット
出典：イスラエル国防軍SNS投稿

**ガザでのジェノサイドと
ファナック・ロボットの関わり**

ファナック・ロボットが製造する155ミリ榴弾は、2023年10月からイスラエルが行うガザでのジェノサイドで多数使われています

155ミリ榴弾の特徴

- ・地上からの砲撃で使用。
- ・着弾後2000以上の破片を爆風と共に炸裂させ、半径300m以内の人間を殺傷

- ・通常、誘導装置がなく誤差が約25m。
- ・人口密集地での使用は間違いなく無差別攻撃に。



高まるファナックへの批判

2025年7月、パレスチナ占領地の人権状況を調査するアルバネーゼ国連特別報告者が公表した新たな報告書では、ファナックはパレスチナ人のジェノサイドから利益を上げる企業として名指しされました。同社の虐殺加担問題は国連でも認知されています！

日本のファナック社などのサプライヤーは、IAIやエルビット・システムズ、ロッキード・マーティンなどの武器製造ラインへ自社のロボット機械を提供している。アルバネーゼ報告書『占領経済からジェノサイド経済へ』p.9

IHI・三菱重工は、F35の部品製造・組立中止を！

イスラエルによるパレスチナ人に対するジェノサイドや周辺国に対する攻撃で無くてはならない役割を果たしてきたF-35戦闘機の製造ラインや輸出入を止めることで、イスラエルの暴力を少しでも阻止できます。イスラエルに対する武器供与の禁止が国連総会決議(2024/10/24)で採択されています。イスラエルによるガザ虐殺を支えているF35国際サプライチェーンへの関与を日本企業がやめるよう強く要請しています。

●IHIは、F35ステルス戦闘機のエンジンの特殊部品を福島県の相馬工場で製造し、米国のプラット&ホイットニー社を通じてロッキード・マーチン社に提供しています。米・テキサス州フォートワースにあるFACOで最終組み立てされたF35のうち、現在までに48機がイスラエル空軍に配備されています。イスラエル空軍のF35にIHIが製造したエンジン部品が使われている可能性を日本政府も否定していません。

●三菱重工は、航空自衛隊向けF-35A戦闘機の最終組立・点検(FACO)を担う小牧南工場を通じ、米ロッキード・マーチン社のF35グローバル製造・運用ネットワークの一翼を担っています。

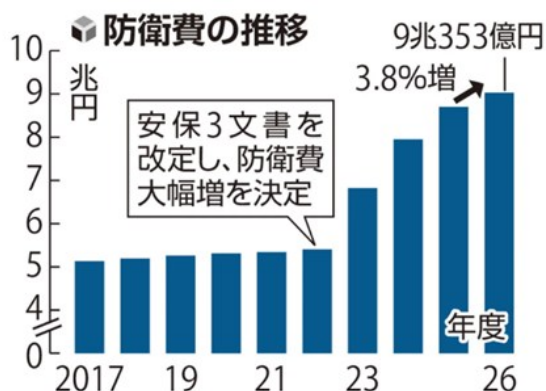
ニデック株式会社はイスラエル企業との共同開発の中止を！

●ニデック株式会社はeVTOL（電動垂直離着陸航空機）を開発製造するイスラエル企業AIR VEVと、2人乗りのeVTOL用モーターを共同開発すると発表しました。

AIR社は、2022年以降米国空軍の開発プログラムに参加し、米国空軍への関与を強めている企業です。

高市政権の自衛隊派兵・軍事費拡大・改憲を止めよう！

高市政権は、トランプのイラン攻撃を容認し、ホルムズ海峡への自衛隊派兵を実行しようとしています。日本の軍事費は過去5年間で約倍増し、4月から軍事費目的の防衛増税が実施されています。日本が戦争に加担し、改憲にしないように声を上げていきましょう。



4月から防衛増税が始まる		税収増額
4月	法人税 法人税額から500万円を差し引いた金額に4%を上乗せ	8690億円
	たばこ税 4月と10月に加熱式の税率を引き上げて紙巻きと同一に。令和9年4月から1年ごとに計3回、1本あたり0.5円ずつ引き上げ	2120億円
9年1月	所得税 所得税額に1%上乗せ。復興特別所得税を1%引き下げるが、課税期間は延長	2560億円
計		1兆3370億円

※税収増額は財務省の試算による。変更後の税制が1年間続いた場合の平年度ベース